

1. 件名：日本原燃株式会社濃縮事業部及び埋設事業部の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日時：令和4年9月22日 14:00～16:30

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤専門職、澤村防災専門官、本間専門職

日本原燃株式会社

安全・品質本部 安全推進部 防災グループ 課長 他4名

5. 要旨

日本原燃株式会社から、令和4年11月8日に予定されている濃縮事業部及び埋設事業部の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1～3に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）及び評価基準
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁から、現在設置作業中の機器の使用も想定した訓練であれば、それらを反映した形での、備付資料の差し替えを検討すること及び工事作業等の状況を事前に付与するのではなく、プレイヤーの判断でリスクのある場所の情報を取りに行くようにすること等を伝えた。

日本原燃株式会社から、本日の面談を踏まえ対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と日本原燃株式会社の訓練コントロール間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料

資料1：2022年度 濃縮事業部 防災訓練実施計画書（案）

資料2：2022年度 埋設事業部 防災訓練実施計画書（案）

資料3：2022年度 全社対策本部 防災訓練（総合訓練）実施計画書（案）